

令和元年度 一相生市立図書館一

図書館だより (8月号)



〒678-0053

相生市那波南本町11番1号

電話 0791-23-5151

FAX 0791-22-7164

電子メール info@aioi-city-lib.com

＜図書館カレンダー＞ ■ は、休館日。祝日も開館しています。

早朝開館：7月21日(土)～8月31日(土)の開館時間は、9:00～19:00です。

(8月)

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

(9月)

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	*	*	*	*	*

＜8月の行事案内＞



日時	行事内容	場所
3日(土) 10:30～	えいが会 『三匹の子ぶた』	3階 視聴覚室
20日(火) 10:00～11:15	『犬といっしょに本を読もう!』 内容：犬への読み聞かせ体験 対象：小学生以上(保護者同伴可) 申込：8月14日(水)9:00～	3階 視聴覚室
25日(日) 11:00～	【子ども劇場】 おはなし会 えほん 『ジルベルトとかぜ』ほか おはなし 『雨のち晴』ほか	3階 えほんのへや おはなしのへや
31日(土) 11:00～	【子ども劇場】 トーンチャイム 『ハレルーヤ♪コンサート』 グループ 相生トーンチャイム	3階 視聴覚室

☆えほんのへやは、大人も入れます。おはなしのへやは、4才以上対象。大人は入れません。

☆おくれた人は参加できませんのでご注意ください。

＜読書会だより＞ 8月の読書会の開催はありません。

9月の読書会のご案内

★日時…9月14日(土)10:30～12:00

★場所…3階 視聴覚室

★課題図書…『白夜』ドストエフスキー(著) / 角川文庫・光文社文庫・講談社学芸文庫 他

※読書会はどなたでも参加でき、当日参加も可能です。課題図書は事前に読んでおいてください。

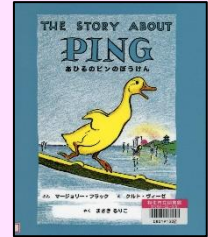




おすすめ本(児童書)



<対象*4才くらい~> 『あひるのピンのぼうけん』
 マージョリー・フラック ぶん/クルト・ヴィーゼ え
 まさき るりこ やく/瑞雲舎/Pーフ



おおぜいの家族たちと船で暮らすあひるのピン。あひるたちは毎朝、船から岸にかけられた小さな橋を渡って岸边に上がり、夕方になるとまた船へ戻るのですが、ピンはいつも最後にならないように気を付けていました。なぜなら、一番最後に橋を渡るあひるは、船のご主人におしりをむちで、ピシッとぶたれるからです。ある日、ご主人の呼び声に気付かず最後のあひるになってしまったピンは、ぶたれたくなくて、船に戻らず草むらに隠れることにしたのですが…。

家族とはぐれ、思いのほか命がけの冒険をすることになったちいさなあひるピンのお話。

<対象*小学校低学年~> 『かみなりのちびた』
 松野 正子 さく/長 新太 え/理論社/91ーマ



夏休みの午後、ひるねをしていたひろしは、おへそを取ろうとしていたかみなりの子も、ちびたをつかまえます。ちびたは、逃がしてくれるのなら、ひろしをおもしろいところへ、連れて行ってくれるというのですが…。

すきあらばおへそを取ろうとするちびたですが、どこか憎めないところがあり、ひろしとちびたは仲良くなります。そして二人は雲の上で様々な冒険をつづけます。

ちびたの特徴をうまくとらえた愛嬌のある挿し絵もおはなしをたのしく盛り上げます。

<対象*小学校高学年> 『きれいな絵なんかなかった』
 一こどもの日々、戦争の日々ー
 アニタ・ローベル 著/小島 希里 訳/ポプラ社/72



ナチスのユダヤ人迫害により、弟と一緒に収容所へ送られたポーランドの少女アニタ。アニタたちのばあやは、ユダヤ人への偏見を隠そうともしない敬虔なキリスト教徒だったが、命がけで二人を助けようと駆け回る。また収容所では、なぜか自分たちだけ優遇される時もあり…。理由もわからず周囲に振り回される日々を送るうち、アニタはどんどん疑り深くなっていった。

人間の行動の矛盾を、子どもの鋭い目で見抜いた実際の記録。きれいな絵をほとんど思い出せない子ども時代を経た著者は、戦後色鮮やかな絵本を数多く出した。「がまくんとかえるくん」シリーズのアーノルド・ローベルとも結婚していたことでも知られている。

児童書<7月分 最多貸出図書>

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
12	かみさまにあいたい	当原 珠樹	ポプラ社	91ート
10	魔女ののろいアメ	草野 あきこ	PHP 研究所	91ーク
10	ぼくとニケ	片川 優子	講談社	91ーカ
9	子ぶたのトリュフ	ヘレン・ピーターズ	さ・え・ら書房	93ーピ

※児童書の新着図書は、別紙『令和元年7月新着図書』をご覧ください。



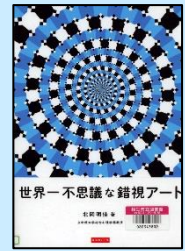
おすすめ本（一般書）



『世界—不思議な錯視アート』

北岡 明佳 著／カンゼン／145

渦巻きに見えるけど、実はそうじゃない！？あなたの脳はだまされている！静止画が動いて見える錯視の不思議を感じられる作品を中心に収録する。



『最高のチャーハン 50』

しらい のりこ 著／家の光協会／596

「パラパラ」だけが正解じゃない！五目チャーハン、かに玉あんかけチャーハン、ツナ缶チャーハンなど、基本調味料だけで簡単に作れる50種類のチャーハンを紹介する。



『白球の世紀 —高校野球 100 回秘史—』

朝日新聞「白球の世紀」取材班 著／朝日新聞出版／783

新たな世紀を迎える「夏の甲子園」。大正、昭和、平成。1世紀を超える歴史をいくつもの数々のエピソード。次の世代に語り継ぐべき過去100回の秘められた記憶をたどる。



『刑罰』

フェルディナント・フォン・シーラッハ 著／酒寄 進一 訳

東京創元社／943—シ

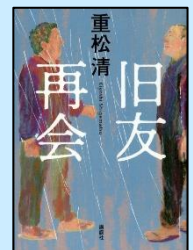
異様な罪を犯した人々の素顔や、刑罰を科されぬまま世界からこぼれ落ちた罪の真相を、切なくも鮮やかに描き出す。



『旧友再会』

重松 清 著／講談社／F—シ

年を重ねると増えていく「再会」の機会。再会は、一度別れたからこそそのもの。どう別れたかで、再会の仕方も変わってくる。会いたい人、会いたくない人、忘れていた人…。全5編を収録。



<2階 思索の広場コーナー>

●特集：『世界動物文学全集』 11～20巻 講談社

希望があれば貸出しますので、1階カウンターで貸出手続きをお願いします。

一般書＜7月分 最多貸出図書＞

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
6	すぐ死ぬんだから	内館 牧子	講談社	Fーウ
4	おそうざいサラダの本	牛尾 理恵	池田書店	596
4	平安ガールフレンズ	酒井 順子	KADOKAWA	910
4	赤い靴	大山 淳子	ポプラ社	Fーオ

一般書＜7月分 予約の多い図書＞

予約回数	書名	著者名	出版社	請求記号
18	希望の糸	東野 圭吾	講談社	Fーヒ
9	ノーサイド・ゲーム	池井戸 潤	ダイヤモンド社	Fーイ
8	平場の月	朝倉 かすみ	光文社	Fーア
8	百花	川村 元気	文藝春秋	Fーカ

夏休みの宿題を応援します！！

夏休み限定で、児童室に赤・青・黄色の3本の道ができています。
この道をたどっていけば、宿題に役立つ本がある棚に行くことができます！！

赤は【読書感想文】を応援する道です。

「課題図書」「スタッフおすすめ本」
「伝記」の棚へ案内します。

青は【図画・工作】を応援する道です。

「図画・工作」の棚へ案内します。

黄色は【科学研究】を応援する道です。

「かがくの実けん」「植物」「虫」「星・天気」の棚へ案内します。



☆ 貸出できる冊数はお一人10冊、貸出期間は2週間です。返却期限をお守りください。

☆ 延長は1回のみ、返却予定日からさらに2週間延ばせます。

貸出日の翌日から、ホームページ・電話で受け付けています。

予約が入っている本・返却期限を過ぎている本の延長はできません。



【ライブラリアン・レター】

『サファイヤの青。あれは盛夏の一日、白熱した太陽の光が弱まりかけたまさにその瞬間、ぐっと深まる青空の色ではありませんか。焼けつくような日差しが照り付ける一日、午後の暑さもようやく峠を越す刻限に、ふと見上げた空の色。』今日も暑くなりそうですね…。

(『フランドルの四季暦』マリ・ゲヴェルス 著/宮林寛 訳/河出書房新社/954-ゲ P.143)